

※おおた健康プラン(第四次) 155～161P より抜粋して作成

第三次プラン数値目標評価

第三次プランでは総合指標のほか、3つの基本目標に基づく施策と数値目標を設定し、施策や基本目標の達成に向けて様々な取組を進めてきました。

第三次プランにおける数値目標の達成状況は、以下のとおりです。

※達成状況は、「◎：目標達成」「○：改善（策定時の現状値を上回る）」「△：変化なし（策定時の現状値と同じ）」「▼：低下（策定時の現状値を下回る、または未達）」となっています。

総合指標 65歳健康寿命の延伸

指標項目		プラン策定時 (平成 28 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 5 年度)	達成 状況
男性	要支援 1 以上	80.67 歳	延伸 (65 歳平均余命* の延伸分を上回る 65 歳健康寿命*の 延伸)	81.11 歳	◎
	要介護 2 以上	82.22 歳		82.35 歳	◎
女性	要支援 1 以上	82.30 歳		83.29 歳	◎
	要介護 2 以上	85.36 歳		85.74 歳	◎

基本目標 1 生涯を通じた健康づくりを推進します

◆施策 1 身体活動・運動

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
1 日 30 分以上の軽く汗をかく 運動を週 2 回以上している区民	34.2%	44.0%	45.0%	◎
この 1 年間に自主的な活動に 参加したことのある区民	51.1%	55.0%	42.2%	▼
大田区健康ポイント利用者数※	-	50,000 人 (令和 7 年度)	46,313 人 (令和 6 年度)	▼

※令和 7 年 4 月にアプリを新たにリリース。

令和 7 年度の利用者数は 7,422 人。

◆施策2 喫煙・飲酒

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
たばこを吸っている区民	16.1%	12.0%	9.3%	◎
妊婦の喫煙率	1.7%	0.0%	0.7%	○
受動喫煙*を経験した者の割合	路上 : 71.7% (平成 30 年度)	減少	43.8%	◎
	飲食店 : 65.8% (平成 30 年度)	減少	27.8%	◎
生活習慣病のリスクを高める 量を超えた飲酒している区民	男性 : 20.6%	減少	男性 : 17.4%	◎
	女性 : 17.0%	減少	女性 : 18.8%	▼

◆施策3 がん対策

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
75 歳未満のがん死亡率* (年齢調整*)(人口 10 万対)	男性 : 100.4 (平成 28 年度)	減少 (令和 5 年度)	74.5 (令和 5 年度)	◎
	女性 : 67.3 (平成 28 年度)	減少 (令和 5 年度)	55.3 (令和 5 年度)	◎
胃がん検診受診率	32.1%	50.0%	25.4%	▼
大腸がん検診受診率	33.6%	50.0%	24.9%	▼
肺がん検診受診率	27.1%	50.0%	17.9%	▼
子宮がん検診受診率	45.4%	50.0%	23.2%	▼
乳がん検診受診率	40.8%	50.0%	21.2%	▼
要精密検査者の受診率平均値 (区 5 がん)	89.7% (平成 27 年度)	92.0% (令和 5 年度)	88.7% (令和 5 年度)	▼
がんになっても地域で安心して 暮らしていけると思う人の割合	40.9%	増加	40.2%	▼

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
大田区が行っているがん検診の 認知度	44.1% ※外国人の実績値	増加	83.7% ※区民の実績値	-

※「大田区が行っているがん検診の認知度」は第三次プラン策定時に実施したアンケート調査では外国人を対象としていましたが、令和 6 年度に実施した健康に関するアンケートでは外国人を含む区民を対象として実施したため、対象が異なります。

◆施策 4 糖尿病・循環器疾患など生活習慣病の予防

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
男性の肥満（40 歳代、50 歳代）	40 歳代：32.1%	減少	40 歳代：35.2%	▼
	50 歳代：34.6%	減少	50 歳代：37.8%	▼
大田区国民健康保険特定健康 診査受診率の向上	36.9%	43.0% (令和 5 年度)	38.8%	○
大田区国民健康保険特定保健 指導実施率の向上	11.0%	19.0% (令和 5 年度)	9.9%	▼
健康経営*認定事業所数	-	150 (令和 7 年度)	251 (令和 7 年度)	◎

◆施策 5 歯と口腔の健康

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
3 歳児のむし歯のない子どもの 割合	88.8%	増加	94.8%	◎
12 歳児の一人平均むし歯数	0.88 本	0.70 本	0.44 本	◎
進行した歯周病にかかっている 人の割合	40 歳：63.1%	減少	43.1%	◎
	50 歳：66.2%	減少	44.7%	◎
	60 歳：71.1%	減少	46.1%	◎
咀嚼良好者の割合（60 歳代）	62.5%	70.0%	65.3%	○
口腔ケアが誤えん性肺炎を予防 を知っている区民の割 合	31.4%	増加	82.5%※	-

※「口腔ケアが誤えん性肺炎を予防を知っている区民の割合」は第三次プラン策定時に実施したアンケート調査では全回答者を対象としていましたが、令和 6 年度に実施した健康に関するアンケートでは「オーラルフレイルを知っている人」を対象として実施したため、対象が異なります。

◆施策6 親と子の健康づくり「大田区母子保健計画」

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
妊婦面接実施率	72.3%	90.0%	94.9%	◎
すこやか赤ちゃん訪問実施率	96.0%	100.0%	93.2%	▼
妊娠 22 週以降妊娠届出割合	0.85%	減少	0.56%	◎
妊婦の喫煙率	1.7%	0.0%	0.7%	○
育てにくさを感じた時相談先を知っているなど解決する方法を知っている親の割合	1.6 歳児:79.7%	増加	79.6%	▼
	3 歳児:83.9%	増加	82.6%	▼
午後 10 時までに就寝する子どもの割合	1.6 歳児:80.5%	増加	89.1%	◎
	3 歳児:68.6%	増加	72.0%	◎
朝食を欠食する中学生の割合	6.6% ※中学生の実績	減少	3.7% ※小学 6 年生の実績	-
きずなメール（メール・LINE）の登録数	1,743 件 (平成 30 年 10 月 末現在)	12,000 件	14,463 件	◎

※「朝食を欠食する人の割合（中学生）」、「食を大切に思う中学生の割合」は第三次プラン策定時に実施したアンケート調査では区内在住の中学生を対象としていましたが、令和 6 年度に実施した健康に関するアンケート（小学 6 年生）では区内在住の小学 6 年生を対象として実施したため、対象が異なります。

◆施策7 食育の推進「大田区食育推進計画」

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
朝食を欠食する人の割合 (20 歳以上、中学生)	20 歳以上:7.5%	減少	9.3%	▼
	中学生:6.6%	減少	3.7% ※小学 6 年生の実績	-
男性の肥満の割合	30 歳代:19.8%	減少	27.1%	▼
	40 歳代:32.1%	減少	35.2%	▼
適正体重*を維持している 20 歳代女性の割合	77.7%	増加	68.1%	▼
高齢者のやせの割合(80 歳以上)	13.7%	減少	11.4%	◎

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
食を大切に思う中学生の割合	90.0%	増加	92.5% ※小学 6 年生の実績	-
健康メニュー協力店数	25 店舗	58 店舗	64 店舗	◎

※「朝食を欠食する人の割合（中学生）」、「食を大切に思う中学生の割合」は第三次プラン策定時に実施したアンケート調査では区内在住の中学生を対象としていましたが、令和 6 年度に実施した健康に関するアンケート（小学 6 年生）では区内在住の小学 6 年生を対象として実施したため、対象が異なります。

◆施策 8 こころの健康づくりと自殺対策の推進「大田区自殺対策計画」

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
自殺死亡率* ※自殺死亡率*は人口 10 万対	15.0 (平成 27 年)	11.0 以下 (令和 6 年)	12.0	○
自殺死亡者数	106 人	77 人以下	88 人	○
ストレスを感じている人の中で、何らかの方法でストレスを解消している人の割合	89.0%	増加	92.4%	◎
ゲートキーパー*基礎講座修了数 (累積)	基本型:817 人	1,800 人	1,736 人	○
	出前型:0 人	1,400 人	2,772 人	◎
20 歳未満の自殺死亡率* ※自殺死亡率*は人口 10 万対	2.8 (平成 27 年)	2.0 以下 (令和 6 年)	3.0	▼
80 歳以上の自殺死亡率* ※自殺死亡率*は人口 10 万対	22.9 (平成 27 年)	16.7 以下 (令和 6 年)	17.2	○

基本目標２ 健康に関する安全と安心を確保します

◆施策１ 感染症対策の強化

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
結核り患率(人口 10 万対)	17.8 (平成 29 年)	14.3 (令和 4 年)	8.2 (令和 4 年)	◎
結核についての正しい知識を持っている区民の割合（２週間以上続く咳、痰、息苦しさなどの症状があること）	68.2%	70.0%	47.7%	▼
H I Vの保健所での無料検査の認知度	46.4%	50.0%	40.5%	▼
予防接種率の向上 (MRワクチン)	1 期 93.6%	97.0%	95.7%	○
	2 期 90.3%	97.0%	89.0%	▼

◆施策２ 災害時医療体制の整備

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
緊急医療救護所について知っている区民の割合	日本人:16.2%	60.0%	11.7% ※区民の実績値	-
	外国人:11.9%	30.0%		
災害時看護職ボランティアの登録数	21 名	50 名	37 名	○

※「緊急医療救護所について知っている区民の割合」は第三次プラン策定時に実施したアンケート調査では日本人及び外国人を対象としていましたが、令和 6 年度に実施した健康に関するアンケートでは外国人を含む区民を対象として実施したため、対象が異なります。

◆施策３ 安全な生活環境の確保

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
保健所メールの登録数	1,425 件	2,800 件 (令和 7 年度)	2,785 件 2,876 件 (令和 7 年度)	⊖ ◎
肉の生食に注意している人の割合	59.0%	75.0%	72.6%	○
ねずみの対策指導が有効と感じた人の割合	68.0%	75.0% (令和 7 年度)	91.2% 93.5% (令和 7 年度)	◎

基本目標3 医療や特別な支援を必要とする人が安心して暮らせるまちをつくります

◆施策1 地域医療体制の充実

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
在宅医療の制度や仕組みについて知っている区民の割合	-	30.0%	18.1%	▼
かかりつけ医がいる区民の割合	62.5%	65.0%	66.3%※	-
かかりつけ歯科医がいる区民の割合	67.5%	70.0%	57.5%※	-
かかりつけ薬局がある区民の割合	48.3%	52.0%	41.9%※	-

※「かかりつけ医がいる区民の割合」、「かかりつけ歯科医がいる区民の割合」、「かかりつけ薬局がある区民の割合」は、第三次プラン策定時は健康に関するアンケート（大田区、平成 29 年度）を出典としていましたが、現状値は区の施策検証等に向けた大田区区民意識調査（大田区、令和 6 年度）を出典としているため、出典が異なります。

◆施策2 精神障がい者、難病患者、ひきこもりの方への支援

指標項目	プラン策定時 (平成 29 年度)	目標値 (令和 6 年度)	現状値 (令和 6 年度)	達成 状況
精神疾患で1年以上入院している区民※	465 人	減少	385 人	◎

※大田区に元住所のある患者の、全国の精神科病院への入院数